

# 平成 29 年度 広島県立呉特別支援学校 役員会 だより vol.183

広島県立呉特別支援学校  
PTA・教育振興会

平成 29 年 11 月 9 日実施分

呉特別支援学校 〒737-0911 広島県呉市焼山北三丁目 22 番 1 号  
TEL (0823) 33-0300 FAX33-0308 <http://www.kure-sh.hiroshima-c.ed.jp/> E-mail [kure-sh@hiroshima-c.ed.jp](mailto:kure-sh@hiroshima-c.ed.jp)

## PTA 会長より

11 月 11 日(土)は文化祭があります。各部で役割をお願いしておりますが、子供さんの発表・展示が見られるように分担していただければと思いますので、御協力よろしくお願いします。

## 校長先生より

今日の職員朝会で、PTA 役員会が本日举行されることと、内容として各学部の取組について知りたいと依頼があったので報告することを伝えております。

先日、学校評価委員会があり、児童生徒の挨拶はとてよくなったけれど、先生たちの挨拶の声が小さいですねとご指摘をいただきました。子供たちと同じように大きな声で挨拶することはないにしても、大人のマナーとして節度ある挨拶を気持ちよくするべきではないでしょうかと職員に伝えました。保護者の皆様にも来校時の服装のマナーなどに気をつけていただいていることも伝えました。

保護者の皆様にはお願いですが、外部や地域の方々に来校していただく機会がとてよ増えております。保護者の方々も学校関係者として見られておりますので、服装はもちろん、挨拶等にも気をつけていただきますようお願いいたします。

呉の昴珈琲店様に、本校のブレンドコーヒー開発に御尽力いただきました。そのブレンドコーヒーがピースアートとして商品化され文化祭でも販売することになっておりますが、先駆けて昴珈琲店でも展示販売をされております。文化祭で配布するチラシもいただいたので、皆さんで御近所・地域に広めていきましょう。昴珈琲店喫茶室に他の商品ラインナップとともにピースアートのブレンドコーヒーも展示されています。パッケージになった原画展も同時開催されていて、とても気持ちの良いスペースになっております。呉特支ブレンドの誕生秘話を生徒がポスターにしたものも掲示されていますので、ぜひご覧ください。また、11 月 1 日・2 日に東急ハンズで先行販売会が行われました。

先週、高等部の修学旅行で台湾へ本校生徒 7 名と江能分級生徒 3 名と教員で行ってきました。姉妹校提携している台湾の桃園啓智学校へ伺い、3 年間の提携契約を更新してきました。その際、台湾の生徒さんが作られた布のチュリップと作業学習で作られた石鱈を生徒 1 人ひとりに頂きました。校内で作られているパイナップルケーキや、台湾の学校の PTA から絵画も頂きました。本校生徒は英語で学校紹介をしたり、本校生徒と江能分級生徒とでソーランを元気いっぱい踊ったりし、感動的な交流会になりました。保護者の方にも御無理をいって成立している修学旅行で、このような形をつなげていくことはとてよパワーのいることです。海外への修学旅行をやめている学校が増えていますが、続けていくにはどうしたらよいかを考えていけたらと思いついてきました。御意見等ありましたら、ぜひお知らせください。

## 教育振興会副会長

私事ですが、娘の結婚により、家族の再編成・再構築が始まっています。障害のある息子には寂しさがあるようです。自分から出かけて行くことが少なく、時々自宅に寄ってもらいながら、少しずつ寂しさに慣れていくだろうと感じています。いまは喜びの再構築ですが、いつの日か訪れる、悲しみの再構築の学びも必要です。子供自身が発信できない分、きめ細やかな心のケアをしながら、家族の変化に慣れるようにしていかなければと思います。

県外で家族支援のワークショップを実施しました。その中のひとつに「できないようでできるかも」というプログラムをしました。参加者は学齢期の子供を持つ保護者から、70 代の方まで幅広い年齢層ですが、皆さん子供

に「できない」「できるわけがない」となかなか経験させていません。お母さん自身が全部抱えて、子供にさせないことが当たり前になっているようです。卒業後の大人になる準備のために、社会参加のなかの簡単な部分（家庭内のごみ出し、郵便のポスト投函など）からさせてみるというのもいいですね。社会参加できる大人を目指して、できることを工夫したり、家族以外の知恵と支援をかり、少しずつステップアップできたら良いと思います。

## 学校より

### 【小学部の活動について】

昭和北小との学校間交流をしました。第1回目は昭和北小4年生の児童116名と本校小学部児童23名が3つのグループに分かれて活動しました。本校児童からは、フラットスタンレーに自分の名前や好きなものを書いて、それを昭和北小の児童に見せながら自己紹介をして渡しました。昭和北小の児童からは歌やリコーダー演奏の素敵な音色のプレゼントがありました。本校児童と昭和北小の児童とで協力し、グループ毎に名前を付け盛り上がっていました。貨物列車の遊びでは、約50名の長い貨物列車ができました。第1回目の最後は、本校児童会長が終わりの挨拶をしました。お辞儀や挨拶は練習の成果が出て、とても良くできていました。

第2回目の学校間交流は、沖縄歌舞劇団“美”（ちゅら）の公演を本校小学部児童・本校中学部生徒・昭和北小4年生児童と一緒に観ました。途中、太鼓の音に魅入られて近くに聴きに行った児童がいました。会場全体でエイサーを踊ったり、海の唄を合唱したりしました。とても楽しかったようで、翌日もいるのではないかと期待をして体育室まで行くような場面もありました。第2回目の最後は、本校児童副会長が終わりの挨拶をしました。第2回目の交流は、鑑賞がメインだったので、児童同士の交流として昭和北小児童と本校児童との席が隣になるようにしました。大きな音にびっくりして泣いてしまう子もいたのですが、となりに座っていた昭和北小児童が背中をぼんぼんとしながら“大丈夫だよ”と声かけをしてくれる場面もあり、終わって帰る時には、本校児童のところに昭和北小児童のグループの子が自然と近付いて“楽しかったね”“また会おうね”等話しかけてくれたり、挨拶をしてくれていました。第3回目の学校間交流を11月末に行います。

### 【中学部の活動について】

第2学年の宿泊学習は、9月14・15日の1泊2日で宮島・平和公園に行きました。事前学習で広島（平和公園）や宮島について学びました。宮島伝統産業会館でもみじ饅頭の手焼き体験をしました。ガス火を使っただけの体験でしたが、日ごろの学習の成果もあり、怖がることもなく気を付けながら、ほとんど生徒1人で焼く事ができました。チョコとこしあんの2個を作り、その場で1個食べました。平和公園では、中学部全員で折った折鶴を献鶴してきました。

第3学年の修学旅行は、9月26～28日の2泊3日で関西方面に行きました。事前学習では旅行行程の確認や役割を意識したりしました。学校とは全く違う場所での集団行動を意識することを、事前学習で伝えていたので、自由に行動することなく待つことができていました。自動改札も1人ひとり切符を持って通りました。第1学年・第2学年のときにも自動改札の学習をしていたので、その経験も活かされたようです。ユニバーサルスタジオジャパンでは、事前に自分たちが乗ると決めたアトラクションにも計画的に回り楽しんでいました。

文化芸術交流として沖縄歌舞劇団“美”（ちゅら）の方に来ていただきました。本公演は10月31日でしたが、生徒と交流を持つワークショップが7月初旬に行われ、本公演と一緒に共演するために練習をしました。ちよんだら一役（おどけた役）をした生徒は、劇団の人か生徒か見分けがつかないくらい大変すばらしい踊りをみせてくれました。エイサーの踊りの時の太鼓は本校生徒全員で叩きました。沖縄という地域性・人間性を感じられる、とても良い交流となりました。詳しい内容は、11月の学校だよりに掲載していますので、そちらも御覧ください。

### 【高等部の活動について】

第2学年1組の修学旅行は、本校生徒7名と江能分級からの生徒3名が10月31日～11月2日の2泊3日で台湾方面へ行きました。出国審査、入国審査、パスポートを持って誰も助けてあげられない窓口に行くと、カメラで顔を撮られ、指紋認証を受けてというドキドキの瞬間から始まりました。ホテル名を書いていない生徒がいて止められ、いっぱいいっぱいになっていましたが、その時はフォローに入れたので良かったです。こういう事を体験できることはとても大事だと思いました。その後から子供たちのパスポートを持つ気持ちが“自己責任”へと変わったように思います。初日から、本校生徒と江能分級の生徒がそれぞれ気遣いができており、お互いにフォローし合ったり声をかけたりして、バラバラにならずに集団で行動できていました。3日間で、食事のマナーや団体行動の精度が上がり、引率教員が心配しなくても掛け声ひとつでみんなが集まったり、周りをみながら自分はどうすべきかを考えている場面が見られました。姉妹校の交流では、本校生徒1名に対して台湾の学校の生徒さんが2名付いてくださいました。言葉は通じないし、相手も知的障害をお持ちの生徒ということもあり、手をひっぱられての交流でしたが、それぞれが気遣いをしながらの交流ができました。台湾へ行けなかった本校

生徒のフラットスタンレーを台湾の学校の生徒さんへお渡しし、本校第2学年全員で交流したということで記念撮影もしました。忠烈祠という戦争で亡くなった英雄が祀られている祠へ行き、1時間毎にある衛兵の交代式がとても見所だということで、見てきました。最終日は山の中へ入り、滝を見に行きました。台湾へいろんな人たちが入ってきて原住民の方が山へ追いやられていったそうです。原住民の方々の踊りをみせていただいたり、生活の様子を見学させていただきました。

第2学年2～5組の修学旅行は、10月25～27日の2泊3日で東京方面へ行きました。3日間とも時間どおり計画どおりに行動できました、事前学習の成果だと思います。1日目は東京スカイツリーに行きました。2日目は東京ディズニーシーへ行き、トイ・ストーリー・マニア！に障害者枠ではいったのですが、子供1人につき大人1人必ず付かないといけなかったので、5人が乗るのに1時間15分かかりました。昼食もレストランが混んでいて1時間待ちで15時になってしまいました。みんな文句も言わず待ちました。3日目はお台場・フジテレビに行き、ドラゴンボールやサザエさんのアトラクションなどで写真を撮りました。その後お台場海浜公園へ行きました。綺麗な海や近代建物との調和がとても素晴らしかったです。印象に残ったことは、バスから降りる時は重複学級の生徒が降りるまで単一学級の生徒は待つというルールが守られており、子供たちの優しさ、人間性の素晴らしさを感じる3日間でした。みなさんの御協力で楽しい修学旅行になりました、ありがとうございました。

## 各専門部の活動について

### <<文化部>>

P T A新聞に載せる行事の写真撮影をしたり、行事のコメントや紙面レイアウトを考えています。

### <<生活部>>

10月19日(木)に悪天候の中、環境整備を行いました、御協力ありがとうございました。19日に環境整備を行ったことを予備日のみ参加予定の方へお伝えしておらず、23日に来校された方につきましては、大変申し訳ございませんでした。

10月26日(木)給食試食会を行いました。(参加保護者15名)栄養バランスの良いおいしい給食をおなかいっぱいいただきました。栄養士の先生、調理をして下さる方々、温かい給食をありがとうございます。

11月6日(月)には文化祭に向けてコーヒーの抽出講習を受けました。

### <<研修部>>

10月18日(水)に第2回P T A研修会 事業所説明会を開催しました。(参加保護者20名)今年是新規参加の1事業所を合わせて6事業所に来ていただきました。各事業所の取組、特徴を詳しく知ることができる良い機会になりました。実際に作業所等で働くにあたり、卒業までに身につけてほしいことは？という質問に対し、作業スキルだけでなく「周囲から愛される人間になってほしい」とお答えいただいたのが印象的でした。

### <<執行部>>

#### ・第3回学習会について

11月29日(水)10時から本校教育相談主任の山崎先生に講師をお願いして、「発達障害のある子の困り感を理解する」をテーマに学習会を行います。コーディネーターの役割や、疑似体験を通して子供の困り感を実際に体験したり、グループトーク等参加型の学習会を予定しています。詳しい案内は後日配布します。多くの御参加をお待ちしております。

#### ・学校関係者評価委員会

10月23日(月)に学校関係者評価委員会が開かれ、徳永教育振興会会長・中元P T A会長が参加しました。授業は、回を重ねるごとに教室・授業の工夫・改善がみられるのでとても嬉しく思いました。この時の資料にもありましたが、学校ホームページには先生方の研修の報告等が分かり易く掲載されていますので、ぜひ御覧ください。今後も研修会等をしていただき専門性の向上をお願いしたいと思います。

12月11日(月)に公開授業研究会が行われます。保護者が参加(参観)できる時間がありますので、ぜひこの機会に見ていただき意見等も言っていただければと思います。よろしく願いいたします。

#### ・第2回昭和地区P T A連絡協議会

11月2日(木)に昭和地区P T A連絡協議会に参加してきました。昭和地区のP T Aの集まりなのですが、カフェで新しいフレッシュパックができたことや、文化祭があることをチラシを配り宣伝してきました。近くに住んでいるのに、まだまだ学校のことを知られていない事を実感しました。地域の方々に障害のある子供たちのことをもっと知っていただくためにも、カフェ等の宣伝は必要だと思います。地域の方々に来ていただいて、学校のことを知ってもらえる事で地域でも暮らしやすくなるのではないかと思いますので、保護者の皆様には引き続き宣伝をしていただきますよう、よろしく願いいたします。

## ・広島県立特別支援学校PTA協議会 第18回交流会

11月17日(金)に広島県立特別支援学校PTA協議会の交流会が広島北特別支援学校で行われます。東内校長先生と執行部6名で参加してきます。新しい取組で、グループトーキングとしてA:学校生活、B:進路選択、C:余暇活動、D:家庭生活の4つに分かれて、他の支援学校の役員さんたちと話し合う場があります。来月の役員会で報告できたらと思っています。

## ・広島県立特別支援学校PTA協議会意見交換会

11月28日(火)に夏休み後に配布したアンケートの結果をもとに教育委員会との意見交換会があります。中元PTA会長が参加します。内容については来月の役員会で報告したいと思います。

## 文化祭

### ・お弁当について

学校の協力をいただいて、お弁当チケットと昼食調査票と一緒に配布されました。お弁当を購入して先生と食べる生徒さんについては、お弁当チケットと調査票を一緒に提出するという形にさせていただきました。

先生と食べる生徒に対しては11:35から先生へ引き渡します。保護者への引換や当日販売は12:15からと、別にさせていただきました。今年から少し変更しておりますので、お間違いのないようよろしくお願いいたします。

### ・警備巡回について

警備巡回する時は、PTAスタッフ証と警備腕章を付けてまわるようお願いいたします。文化祭当日にスタッフ証と警備腕章をお渡します。警備巡回中は挨拶等もよろしくお願いいたします。

立ち入り禁止区域に入る保護者には、特別許可証を付けてもらっています。(事前申請有)

今回も呉マリンライオンズクラブの皆さんが駐車場整備等をしてくださいますので、挨拶をお願いします。

### ・フレッシュパック、熊野筆(化粧筆)販売について(校長先生より)

就学エリアに熊野町があり、熊野筆を製作しています。作業学習をもっと魅力的なものにという思いで熊野筆の製作に参画できないかと色々まわりました。そのなかでボーイスカウトや人材育成に積極的な一休園さんがやってみるかとおっしゃっていただきました。生徒(現在は卒業)を工房に連れて行き職人さんの手つきをみせていただき、学校でやってみました。1ヶ月でできるようになり、社長さんに来校いただき、確認していただきました。今では作業学習として熊野筆の製作ができるようになりました。製品としてのレベルに達したということで、一休園のシールを貼れるまでになり、委託をうけて納品しています。このような御縁により、大きな行事の時には一休園の化粧筆をお預かりして販売しており、今回で3回目になります。保護者の方にも援助していただければと思っています。

コーヒーについては、着任当初、学校のことを知ってもらうためにウッドデッキをつくり、カフェをしようと思いました。そこで、昴珈琲店さんがコーヒーマシンを貸し出しているとお聞きし、お願いに行きました。何のために必要なのかと問われ、学校を知ってもらうためとお話ししたところ、豆も無償提供するからやってみなさいとおっしゃっていただき、タイアップすることになりました。その年の10月にオープンし、カフェを3回程度開催しました。昴珈琲店の社長は、珈琲についての講演をされているので、ぜひ本校生徒にもお話を聞かせて欲しいとお願ひし、数回来ていただきました。その話を聞く生徒の姿がとても良く、この子たちならコーヒーが作れるかもしれないと思われたそうです。オリジナルの自分たちのコーヒーでおもてなしできたら良いのではと提案していただき、4月にブレンドコーヒーの選定会をおこない、職員が介入することもなく2時間の間に2種類のオリジナルブレンドコーヒー(SWEET・BITTER)ができました。昨年度からは本校のオリジナルブレンドコーヒーでおもてなしをしています。昨年度末にピースアートのコーヒーフレッシュパックの話が出て、このパッケージに入れるコーヒーは呉特支ブレンドしかないだろうと昴珈琲店の社長が言ってくださり、このような形が実現しました。昴珈琲店でも呉特支ブレンド開発秘話等を紹介しながら広めてくださっています。

このようにつながりを持ってくださった方々への感謝の気持ちも込めながら御協力いただければと思います。よろしくお願いいたします。

### ・グラウンドトイレマークプレートについて

マークが消えており、PTA会費より新しく貼り替えさせていただきました。業者に白地にマークがあったほうが目立つだろうということで選んでいただき、1枚2240円で男女それぞれ2枚ずつ付けました。実際に見て御確認ください。

最後に、修学旅行・宿泊学習等感想を一言ずついただきました。

次回の役員会は12月7日(木)10:00~です。